

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311
e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

介護施設での回想法として活躍

設立 16 年の宇土おじゃめ愛好会



熊本県の宇土おじゃめ愛好会(芝田ヒロ子会長)は、平成 14 年 9 月、熊本県上益城郡益城町で開催された「第 11 回全国お手玉遊び大会」の開催を機に設立されました。

それ以来、毎月、「例会」を開き、「会報」を発行し、介護施設訪問などの活動を 16 年つづけています。

現在、13 名の会員が在籍しています。「会報」は、毎月発行していて、この 5 月で第 186 号になりました。

「会報」は、A4 版 1 枚の簡単なものですが、上半分に、前月の活動報告、当月の活動予定、そして、当月例会のプログラムを掲載しています。(写真左上：介護施設での活動の様子)

例会では、連絡、打ち合わせのほか、演舞の練習やおじゃめ遊びの相互研修もしています。

下半分には、日本のお手玉の会のニュース、地域のボランティア活動に関する新聞の切り抜き、お手玉の寄贈先一覧などの情報が掲載されています。

また、例会では、日本のお手玉の会の会報『おてだま』や、毎月発行されている『たまちゃん通信』を、インターネットからコピーしたものを製本して回覧しています。

事務局の高橋一雄さんは、活動の様子を次のように話しています。

「会の発足当初は、『次世代への継承』を主たる目標としていましたが、現在では、小学校に出かける回数が少なくなり、未達成です。(写真右上：学童保育での様子)



しかし、いまは、介護施設に毎月 5～8 か所に出かけ、お手玉遊びを『回想法』として使



っています。最近では、利用者の方とも顔なじみになり、励ましたり、励まされたりしながら、がんばっています。

また、長年の活動が認知され、市社会福祉協議会などが主催する芸能大会の『市民のつどい』などにも呼んでいただき、「おじゃめ演舞」で『まりと殿さま』や『サザエさん』を披露させていただいたりしています」(写真左：介護施設での活動)